

# 地域の担い手づくりグループ

## member

宇都宮市職員：4名

宇都宮市社会福祉協議会職員：2名

NPO法人スタッフ：2名



# グループの理想像

活動したことがない人の参加→地域の担い手の増加

若いときの地域活動経験→地域への愛着

将来の地域の担い手に



地域活動って  
楽しい！



# 現状調査

---

## ● 若者のニーズ

- ・ 高校生ボランティアスクールへの参加応募150名超
- ・ 大学生の37.5%が地域活動に興味はあるけどやっていない

出典：(独)国立青少年教育振興機構「大学生のボランティア活動等に関する調書」

## ● 地域のニーズ（豊郷地区、御幸ヶ原地区でのヒアリングより）

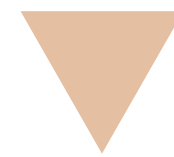
- ・ 若者と関わりを持ちたい
- ・ 地域活動に若い視点を取り込みたい

**若者の活躍/活動の機会を創ることが求められている！**

# 豊郷地区でのヒアリングから分かったこと

## 現状

地区市民センターでスマホ教室を実施していることは知っているが、遠くて足を運べていない



## 地域の要望

近所の公民館でスマホ教室を実施してほしい。  
願わくば、若者からスマホを教わりたい。

これらのことから・・・

若者の地域活動の一步目として

高齢者×若者×スマホ教室

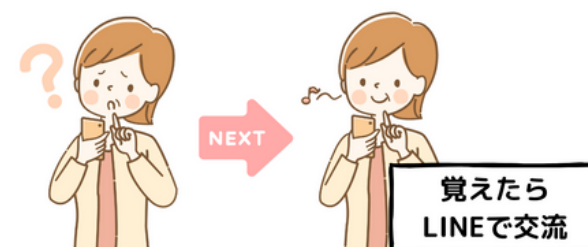
開催に至った！

# 開催までに実施してきたこと

## 地域への周知

### チラシを自治会の回覧板に

孫世代が教えてくれる  
LINE(ライン)教室



日時：2月25日（日）10:00～12:00  
場所：ニュー富士見ヶ丘団地公民館



参加定員：20名 参加費：無料  
対象：LINEを使いたい  
ニュー富士見ヶ丘団地の住民  
持ち物：スマートフォン、充電器

教えてくれるのは大学生を中心にした若者たち  
文字入力や、スタンプの送り方など、LINEの使い方を教えます！  
この教室をきっかけに、友達や孫にラインを送ってみましょう。

問合先： ニュー富士見ヶ丘団地 自治会長 首藤まで

| 西 1 ・ 2 区 班 | 東 1 ・ 2 ・ 3 区 班 |
|-------------|-----------------|
| 氏名：         | 氏名：             |

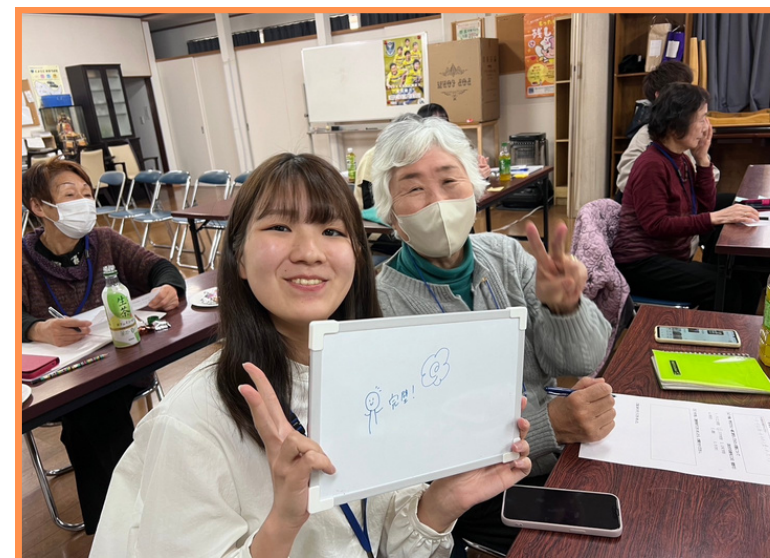
主催：うつのみや未来創造プロジェクト 共催：ニュー富士見ヶ丘団地

## 若者への周知

活動的な若者に  
活動したことがない友達を  
巻き込んでもらう

やる気はあるけど  
一歩踏み出せていない友達  
いない？

## 当日の 様子



# 高齢者&自治会の反応



孫世代と話せる！  
スマホが使えて嬉しい！  
「またやってほしい！」

どのようにスタンプを  
ダウンロードすることができるか？  
「LINEが使えるようになってうれしい」



# 学生の皆さんからの感想



Q

一番楽しかったことはなんですか？

○最初は緊張したけど教えてるうちに普通の会話を楽しんだり、覚えたことをやって見せてくれたりして、とても喜んでいたのでやってよかったと思った。

○「教える」というコミュニケーションの取り方は日頃なかなかする機会がないので新鮮だった。ボランティアの方々や運営の方、地域の参加者の方も皆さん温かい方ばかりで、すごく楽しかったです。また参加したいです！

# 地域活動をやったことのない若者にとって 「地域のLINE教室＝ちょうどいい」

## ①参加しやすい

日頃使っているLINEを教える

## ②安心感が強い

高齢者は孫世代と話すことが楽しい  
⇒相手が楽しいと思っているから接しやすい

## ③満足度が高い

その場で高齢者がスマホ操作できるようになる  
⇒力になれていると実感しやすい

## ④挫折経験になりにくい

高度なことを聞かれて「教えきれなかった」  
という挫折経験を生み出しにくい

# 宇都宮市への提案

宇都宮市開催のスマホ教室をグレードアップ！  
若者を巻き込み、住民にとって身近な公民館で  
開催することで、

『地域の方が参加したくなるものに変える』

青少年育成

地域の繋がり

地域のデジタル化

地域の困りごとを  
地域がつながるきっかけ、  
若者が成長するきっかけに、  
転換しませんか？